



加入事業所のみなさん！
「健康企業宣言」への参加を
ご検討ください



平成30年度予算がまとまりました
充実の事業運営で
みなさまの健康保持・増進をはかります... ②

事業所訪問・(株)第一工芸社
合言葉は「チェンジ」。
できることから、変えていく ④



健保組合からのお知らせ
被扶養者(ご家族)のみなさま、健診受診をお忘れなく！
毎週火曜日に健康相談を開催します！
富田商事(株)が健康優良企業「銀の認定証」を取得しました！ ⑥

箱根保養所「みやぎの」を
心身のリフレッシュにご活用ください ⑧



充実の事業運営で

みなさまの健康保持・増進をはかります

当健保組合の平成30年度予算が、先に開催された組合会で承認されました。30年度は健康保険料率を「千分の100」に、介護保険料率を「千分の16・4」にそれぞれ据え置いて予算を編成いたしました。

※本文中の金額表示は、千円単位を四捨五入しています。

健康保険

当健保組合の平成30年度予算は、総額で134億1,769万円となり、実質的な収支差である経常収支の差し引きでは971万円の黒字を見込んでいます。

収入源である保険料収入については、新入社員の増加や賞与支給率の増加により、前年度比で増となる129億9,267万円を見込みました。一方の支出面においては、みなさまの医療費の健保組合負担分である保険給付費が増加が見込まれる一方、高齢者医療に対する納付金は一時的ではありますが前年度予算比で減の見通しとなっています。しかし、依然として支出の2大項目である保険給付費と納付金の合計は保険料収入の90%以上を占めています。

健保組合の重要施策である保健事業については、特定健診・特定保健指導に代表される疾病予防を中心に積極的な展開を実施します。被保険者・被扶養者のみなさまにとって、保健事業は組合加入の大きなメリットでもありますので、ぜひともご活用ください。具体的な事業計画は、下記に掲載しておりますのでご参照ください。

介護保険

介護保険の運営は市区町村ですが、健保組合は40歳以上65歳未満の方の介護保険料徴収を代行しています。

平成30年度の介護納付金には14億433万円が見込まれており、介護保険料率は前年度据え置き「千分の16・4」とすることが決まりました。

これにより30年度の介護保険収入は14億793万円を見込んでいます。

平成30年度の主な事業計画

当健保組合が30年度に実施する各種事業は、

詳細については、ホームページ(<http://www.kagukkenpo.or.jp>)より確認いただけます。

① 保険給付の適正化に関する事業

- (1) 診療報酬明細書(レセプト)の点検事務の強化
- (2) 現金給付の適正な処理
- (3) 負傷原因調査の実施
- (4) 医療費通知の実施

② 後発医薬品の使用促進

- ③ 病気予防に関する事業(健診事業)
- (1) 被保険者に対する「一般健診」
全被保険者対象。

※ただし、「生活習慣病健診」受診予定者、人間ドック補助申請予定者を除きます。

- (2) 被保険者に対する「生活習慣病健診」
35歳以上の希望する被保険者対象。
- (3) 被扶養者に対する「生活習慣病健診」
35歳以上の希望する被扶養者対象。
- (4) 被保険者および被扶養者に対する「特定健康診査(特定健診)」
40歳以上の加入者(被保険者および被扶

養者)を対象に、「一般健診」「生活習慣病健診」「人間ドック」において「特定健診」の検査項目を追加して実施します。

- (5) 被保険者に対する「人間ドック補助」
35歳以上の被保険者で人間ドックを受診した方に費用の一部(上限30,000円)を補助します。

※補助対象者には一般健診および生活習慣病健診の補助は行われません。

- (6) インフルエンザ予防接種補助
接種に掛かる費用の一部(上限2,000円)を補助します。
- (7) 糖尿病重症化予防対策
糖尿病疾患の疑いがあり、治療をしていない方に対し、文書による受診勧奨を行います。
- (8) 心の健康対策(メンタルヘルスケア)
電話相談、または面接相談ができるよう専門機関に委託し相談体制を整えます。
- (9) 家具健保会館における個別面接の定期開催

グラフで見る予算

予算総額 134億 1,769万 1千円

保健事業費

8億 2,255万 8千円
 広報誌『家具けんぼ』の発行や、特定健診・特定保健指導、健診の補助などの費用として支出します。

納付金

55億 9,619万 8千円
 高齢者医療制度など、健康保険とは枠組みの違う制度に拠出されるものです。

財政調整事業拠出金

1億 6,846万 4千円

予備費

1億 2,343万円

その他

2億 7,841万 2千円

保険給付費

64億 2,862万 9千円
 みなさまが病気やけがをしたときに、医療費や各種の給付金として支払います。

財政調整事業交付金

1億 533万 2千円
 高額療養費が発生した際に、健康保険組合連合会から調整金として交付されます。

その他の収入

3億 1,968万 9千円

収入

保険料収入 129億 9,267万円

組合運営の大切な財源として、事業主とみなさまに納めていただきます。

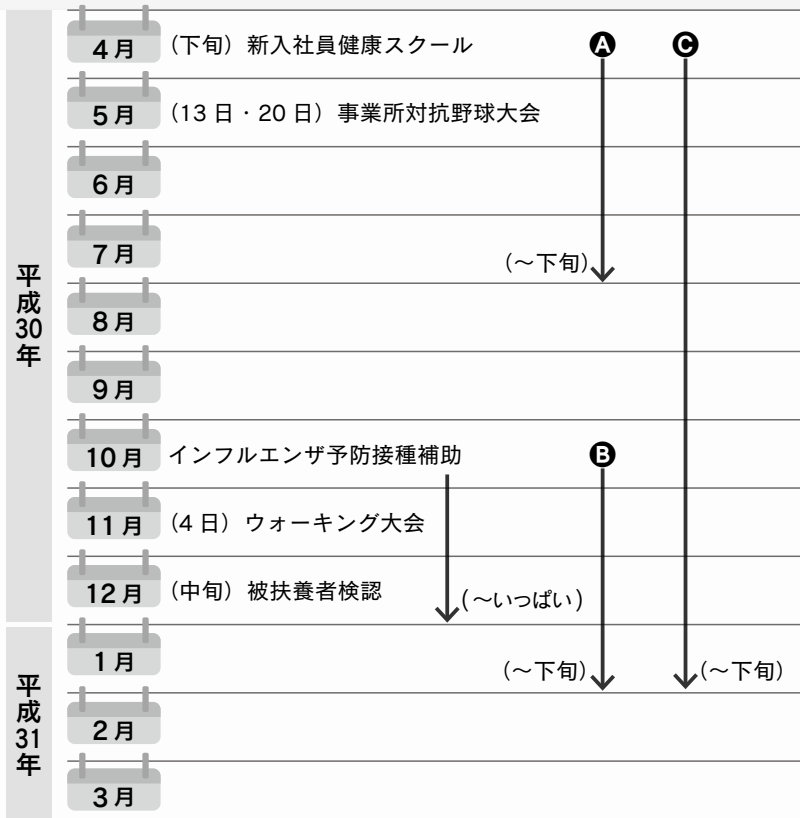
支出

任意継続被保険者の保険料上限は…

健康保険料 34,000円 + 介護保険料 5,576円 = 合計 39,576円
 (40歳以上 65歳未満)

※この金額は、平成30年4月分～31年3月分の任意継続被保険者の保険料の上限となります。

主な事業の年間スケジュール



A 春季被扶養者生活習慣病健診

B 秋季被扶養者生活習慣病健診

C 一般・生活習慣病健診 (被扶養者含む。巡回・集合健診は10月下旬まで)・特定健診・人間ドック

※特定保健指導・精密検査・管理検診・保健指導および健康教育は、随時行っております。

⑤ 健康教育等に関する事業

- (1) 広報誌「家具けんぼ」の発行配付
- (2) 「健康保険ガイドブック」の配付
- (3) ホームページの活用

特定保健指導対象者(特に被扶養者)に対して、予約制で毎週火曜日に保健指導員による特定保健指導を実施します。
 (10) 診療所の活用
 嘱託医による診察を行うとともに必要に応じて専門医療機関を紹介します。また、嘱託医の判断により投薬が必要な方には、投薬治療を行います。

⑦ データヘルス計画の実施

- (1) 第56回事業所対抗軟式野球大会の開催
- (2) ウォーキング事業の実施
- (3) 直営保養所の運営
- (4) スポーツクラブの利用促進

⑥ 健康づくりに関する事業
 (1) 新入社員健康スクールの開催
 (2) 健康保険委員の積極的活用
 (3) 算定基礎届個別相談会の開催
 (4) 健康企業宣言事業所に対する支援
 「健康企業宣言」に取り組む事業所に対して、健康教室や健康相談・指導を行うとともに、健康情報を提供します。



健康企業宣言・参加事業所

(株)第一工芸社

合言葉は「チェンジ」。 できることから、変えていく

企業全体で健康づくりに取り組んでいただく「健康企業宣言」。今回は(株)第一工芸社さんを訪ね、社内での取り組みなどについてのお話を伺いました(聞き手:健保組合二上。本文中敬称略)。

「働き方改革」のポイント
年長者にあり

— 今回の健康企業宣言にあたって、何かきっかけがあったのですか？

近藤 もともと男性の多い職場だったこともあって、事務所も散らかり放題でした。3年ほど前から女性社員が増えて、職場環境改善を念頭に置いた「働き方改革」に繋げる取り組みを始めました。

高橋 当社の管理は健康診断を「みなさん、ちゃんと受けてくださいね」とアナウンスするだけだったのですが。

齋藤 受診もまちまちだったものを業務部主導で、先に人数分の予約を入れてしまおうようにしました。

— それは驚きです。半ば強制的、ということですね。

近藤 例年1月に行う全体集会で、私か

ら「1年間の行動指針」や「売上目標」といったことを発表する際に、「健康企業宣言」というのも加えました。

高橋 じゃ、会社全体でやりますかと。当社には「働き方改革委員会」というのがありますが、その中でも健康意識という点はとくに重要視しています。

— 意識改革をする際のポイントになったことは何ですか？

高橋 我々もそうですが、中小企業には大企業に見られる「マニュアル」というものがはつきりした形では存在しません。引き継がれ代々々々というパターンが多いです。ですから、役員とか年長者が、まづやる。健診を率先して受け、休みも積極的にとると。

齋藤 昔の人は遅くまで仕事するじゃないですか。そうすると下の人は帰りにくい。ですから、帰れるときは上の人から

さっさと帰っちゃおう。定年延長もあり、社員には定年まで元気に働いてもらわないといけないので、そういう実践を推し進めました。

— 受診勧奨のほかにもさまざまな取り組みに着手されたということですが。

高橋 「オフィスおかん」という社食サービスの導入は大きかったかもしれないですね。それまではカップめんやコンビニ弁当など、添加物を使ったものに偏りがちだった社員の食生活を軌道修正する試みとして導入(注:1惣菜につき100円を支払い、レンジで温めるシステム)したのですが、健康企業宣言のタイミングで飲食スペースを設置しました。

近藤 これももともとは年長者の食生活を念頭に置いていたのですが、意外に若



写真左から、業務部部长 齋藤 宏之さん
代表取締役社長 近藤 久夫さん
設計部部长 高橋 光彦さん

い人の意識が高かったようです。

— 保存料・着色料がないというのは敏感に反応するかもしれませんね。

近藤 1人暮らしで帰宅しても食べるものがないので持って帰るとか。すぐチンして食べるぶんには問題ないですから。

できることから始め、
いかに継続していくか

— 健康企業宣言のタイミングで社内レイアウトを大幅に刷新した、と伺いました。

高橋 「チェンジ」という言葉をキーワードに社員からレイアウト案を募り、話し

(株)第一工芸社の「働き方改革」をご紹介します



Before



After

雑多に物が置かれていた窓際を、カウンターを活用したスペースに。
PCをつなげば仕事ができ、ランチタイムなら食事も可能



Before



After

散らかっていたデスク周りを整理。「After」の右奥に見えるのは会議室ですが、案内板には「← HANASHIBA (話し場)」「CAFE →」といった遊び心も



Before



After

主に独身社員に人気の社食サービス「オフィスおかん」。
健康企業宣言後には飲食スペースも整備されました



今回お話を伺った会議室、実はビリヤードや卓球が楽しめるスペースに変身します。
ミラーボールを点灯すればそこはまさに別世界

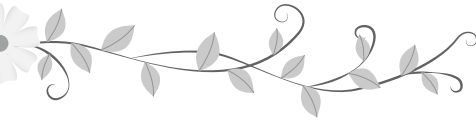
合って進めた結果…。
近藤 社長室をなくしました。この部屋、最も大きなミーティングルーム(注・取材当日にお邪魔した会議室)はかつて社長室だったので、現在では業務後の懇親のスペースとしても活用しています。このテーブルは卓球台やビリヤード台になりますし、天井にはミラーボールもありますよ(笑)。
高橋 業務後、社員同士や時には役員も含めて、「小一時間ぐらい、上はどう？」という、ビールを買ってきてここで卓

球しながらいろいろな話をするのもあるようです。
近藤 それ、若い人が苦手な「飲みニケーション」じゃないのかと思うんですけど、そうではないんだそうで。「卓球やっている間は上下関係ないですから」って。
——伺っていると、近藤社長自ら楽しんで改革しているように思えるのですが(笑)。
近藤 ああ、楽しんでますね。こういうのがなかったら、とくに私が病んでいたかもしれません(笑)。
——今後の方針や、他の事業所様へのコ

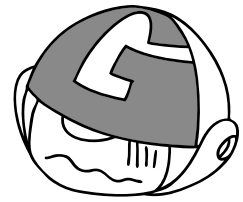
メントなどありましたらお願いします。
近藤 私達ができそうなことから始めました。あとはどれだけ継続できるか。社内アンケートをとって初めて上層部が気づくこともあります。上がよかれと思っ
ていても、社員はそうは感じていなかったり。健康企業宣言をした事業所としては、課題や改善事項が出たとき、健保組合さんに相談して次のステップにつなげられるようなシステムが構築されるとありがたい、と思います。

会社概要

- 設立** 1958年8月13日
(創業：1947年4月5日)
- 所在地** 東京都港区新橋 6-22-4 (新橋本社)
- 事業内容** ①オフィス家具の設計製作販売および販売に関する業務
②パーソナルOA機器の販売、ならびに保守・サービス業務
③建設業許可に基づく建築工事、大工工事、内装仕上工事ならびにインテリア工事設計施工に関する業務
④建築、設備の設計管理およびコンサルタントに関する業務
⑤第一種貨物利用運送業
⑥医療機器の販売等



なんてこった!



3人に1人しか

健康診断を受診していません!

被扶養者(ご家族)のみなさま、

健診受診をお忘れなく!

平成28年度の当健保組合被扶養者(ご家族)の健康診断受診率は34・4%でした。被保険者(本人)の受診率(85・8%)に対して、たいへん低い数字となっております。

会社で健診をほぼ強制的に受診する被保険者と違い、被扶養者のみなさまはご自身で健診の予定を立てなければなりません。家事等に追われてつい後回しにした結果、健診の機会を逃してしまった…という経験はありませんか? 年に一度の定期的な健診は、ご自身の健康状態をチェックするうえでたいへん重要なものです。自分では健康なつもりでも生活習慣病が進行していることも充分にあります。また、ご家族の中の誰が病気になるっても、他のご家族にかかる負担は大きなものになります。

平成30年度は、昨年度に受診された方はもちろん、今まで受診されなかったことがないという方は特に受診を心がけてください。

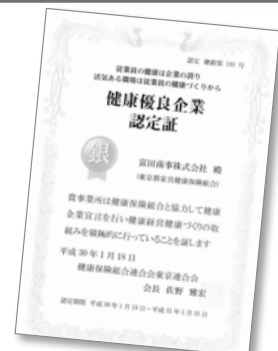
詳しい健診の種類や申込方法については、
本誌に挟み込みの
『平成30年度 家具保健健診事業のご案内』
をご覧ください。



富田商事(株)が健康優良企業 「銀の認定証」を取得しました!

本誌前号にて事業所訪問記事を掲載した富田商事(株)が、健康優良企業「銀の認定証」を取得されました。

当健保組合では引き続き「健康企業宣言」事業所を随時募集しております。健康優良企業をめざしてはいかがでしょうか?





健康相談が受けやすくなりました！

ご利用できる方

腹囲 (女性) 90 cm以上
(男性) 85 cm以上

または

BMI 25 以上

かつ、以下のいずれか 1 項目以上該当する方

血圧	収縮期血圧 130mmHg 以上 または 拡張期血圧 85mmHg 以上
脂質	中性脂肪 150mg/dL 以上 または HDL コレステロール 40mg/dL 未満
血糖	空腹時血糖 100mg/dL 以上 または HbA1c 5.6% 以上

被扶養者健診を受診され、結果が左記にあてはまったという方には、健保会館での健康相談をご利用いただけます。
少し高くなりはじめた血圧・コレステロール・血糖を、薬を使わずに改善したい方、やせたいけど何から始めたらよいか迷っている方、無料検査を受けてみたい方、ぜひ電話でお申し込みください。

ご来所いただくと、こんな検査を無料で受けられます！

- 血圧
- 血糖値
- 血管年齢
- 肺年齢
- 体内年齢



肺年齢測定



血管年齢測定

ご利用された方の変化

40代 女性

Before

After (1年後)

体重	63.5Kg	→	体重	57.9Kg
BMI	25.5		BMI	23.4
中性脂肪	187 mg/dL		中性脂肪	127 mg/dL
HDL (善玉) コレステロール	45 mg/dL		HDL (善玉) コレステロール	53 mg/dL
肝機能 (ALT)	35 IU/L		肝機能 (ALT)	17 IU/L

実施費用：無料

所要時間：30分（予約制）

※血管年齢・肺年齢を両方測定する場合は、15分から30分程度追加でかかります。

受付時間：毎週火曜日 9:00～17:00

実施場所：家具健保会館 3階

予約電話：03-3833-6164（保健師直通）

※「扶養者特定保健指導の予約」とお伝えいただくとスムーズです。

毎週火曜日に
健康相談（特定保健指導）を開催します！

箱根保養所「みやぎの」を 心身のリフレッシュにご活用ください

箱根保養所「みやぎの」には、45名収容可能な研修室×2ルーム〔最大90名収容〕と、28名収容可能な会議室があり、社内研修や会議などのご活用も可能です。すでに一部の事業所々までは、研修会や忘年会としてご利用され、たいへんご好評をいただいております。ご家族等との旅行のほかにも、社員旅行をはじめ、取引先の方たちとも一緒に、交流の場としてもご利用ください。

また、「みやぎの」の年間イベントと箱根町観光協会が公開している行事スケジュールをまとめましたので、周辺ツアーの参考としてお役に立ててください。



保養所「みやぎの」と箱根周辺のイベントカレンダー

	みやぎの	箱根町観光協会 (主なもの)
4月	大食堂前、桜のライトアップフェア	箱根ランフェス 2018 (4/21 ~ 4/22)、 宮城野さくら祭 (上旬~中旬)
5月		第34回 箱根路森林浴ウォーク 2018 (5/20)
6月	海外ビールフェア	あじさい電車 (6月中旬~7月上旬)
7月	夏祭り縁日 (7月下旬~8月下旬)	宮城野湯立獅子舞 (中旬)、 芦ノ湖夏まつりウィーク (7/31 ~ 8/5)
8月		箱根神社例大祭 (8/1)、箱根強羅大文字焼き (8/16) ※7~8月はこのほかにも多数のイベントが行われます。
9月	【定期休館/初旬】	仙石原すすき祭り (未定)
10月	プレミアムウイスキーフェア	元宮例祭 (10/24)
11月		第65回 箱根大名行列 (11/3)
12月	クリスマスフェア (12/23 ~ 12/25)、 年越しそば (12/31)	
1月	もちつき大会ほか (1/1・1/3)	第95回 東京箱根間往復大学駅伝競走 (1/2 ~ 1/3)
2月	【定期休館/初旬】	箱根神社節分祭 (2/3)
3月		仙石原湯立獅子舞 (3/27)

※箱根町の年間行事については、「箱根町観光協会公式サイト (<https://www.hakone.or.jp/>)」等での確認をおすすめします。

保養所「みやぎの」について、個人でのご予約はご利用予定日の2カ月前、
団体（原則として20名以上）でのご予約はご利用予定日の4カ月前から可能です。
詳しくは、健保組合総務課 (TEL 03-3833-6161) までお問い合わせください。